

クロストリジウム・パーフリンゲンス由来のN-アセチルグルコサミン エンド-β-ガラクトシダーゼ **16C、**組換え型

Cat. No. NATE-1412

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 エンド-β-ガラクトシダーゼは、ポリ-N-アセチル-ラクタミン構造のオリゴ糖の内部β-ガラクト

シド結合を加水分解する酵素です。この酵素は、牛角膜ケラタン硫酸、乳オリゴ糖、グリコ脂質であるラクト-N-ネオテトラオシルセラミドおよびラクト-N-テトラオシルセラミドに□する

特異性のため、エシェリキア・フロインディ一酵素に似ています。

別名 β-ガラクトシダーゼ細菌; ケラタナーゼ; エンド-β-ガラクトシダーゼ; ケラタン硫酸エンドガ

ラクトシダーゼ; ケラタン硫酸 1,4-β-D-ガラクトナヒドロラーゼ; EC 3.2.1.103

製品情報

種 クロストリジウム・パーフリンゲンス

由来 E. coli

形態 35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM

CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール

EC番号 EC 3.2.1.-

分子量 33.7 kDa

純度 >90%はSDS-PAGEによる

濃度 1 mg/mL

最適pH 6

最適温度 37 °C

特異性 GlcNAc- α -1,4-Gal- β -1,3-GalNAc- α 1-セリン/スレオニン

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で発送されますが、-20°Cで保存する必要があります。